

# 2016 地域おこし協力隊が行く!



地域おこし協力隊は、大塚省吾隊員と柴田学隊員、栗田雅史隊員と菅谷光太郎隊員と合わせて4人です。毎月金山での体験した活動、新しい魅力・発見を紹介します!

## ■今月の菅谷隊員

早いもので私が金山町にやってきてから2年が経ち、今年が協力隊の活動としては最後の年となりました。本年は自分自身が金山町に定住するための活動をしていきます。

東京生まれの私にとって、金山町は風土や慣習の違いもあり、定住には苦労するかもしれません。しかし、私のように金山町と縁が無かった人物が、まだ若い内から移住する事が出来るというサンプルは残したい、そして何よりも私が金山町に残りたいので



る地区・地域の方、そして家族の協力を得ながら頑張っている

す。今もなかなか私のような移住者について考えてみてください

ところでは、起業活動や家や車などに向けた金策、もしかすると就職活動もしなければなりません。来年度には胸を張って金山町の一員だと言えるよう頑張っていきます。

## ■今月の栗田隊員

5月13日に、最上教育研究センターの「かつろくスペースナビゲーター」の資格認定制度に合格しました。昨年、金山の星空案内人の今井瑞枝さんの星空案内を聞いて、やってみたい! と思い、同じ協力隊の柴田学隊員と一緒に資格講座を受講してきました。最後の認定試験は、実際にプラネタリウムを操作して、星空の説明をするというもの。緊張しましたが、無事に資



格に合格できました。

この技能を生かして、柴田隊員や、星空案内人の大先輩である今井さんと協力して、金山町を盛り上げていきたいです。また、最上教育研究センターでは、プラネタリウムの上映や、星空の観望会を行っています。興味がある方は、左記まで問い合わせください。

最上教育研究センター

☎ 32-11888



5月22日、山形大学フィールドワーク「谷口銀山」での様子。熱心に学生に指導をする両隊員（右）とがっこそばでの集合写真（左）。